新年度予算を斬る!!

会計別		予算額（円）	対前年度比（%）
一般会計		43億4,000万	70.00%
特別会計	国民健康保険	5億6,400万	98.43%
	農業集落排水処理施設事業	3億9,780万	138.37%
	土地取得	1,130万	100.89%
	介護保険	4億3,704万3千	100.72%
	後期高齢者医療	6,334万9千	102.51%
	宅地造成事業	8,840万	75.38%
合計		59億189万2千	76.80%

一般会計

老人援護対策

問 入所判定委員会というのはどういったことをするのか。

答 65歳以上で住むところもないという方の、「入所」という保護措置をとるかどうかを判定する委員会です。

問 その保護措置費として200万ほどあるが、特別養護老人ホームなら安く済むのではないか。本人の希望を聞くのか。

答 特養だと介護認定が必要になり、この保護措置は介護保険の絡みではありません。本人の意思は確認するが、最終的には村と県との話し合いになります。

一般塵芥処理

問 ごみの指定袋の販売は商工会に委託しているが、取扱業者の購入費と販売費はどうなっているか。

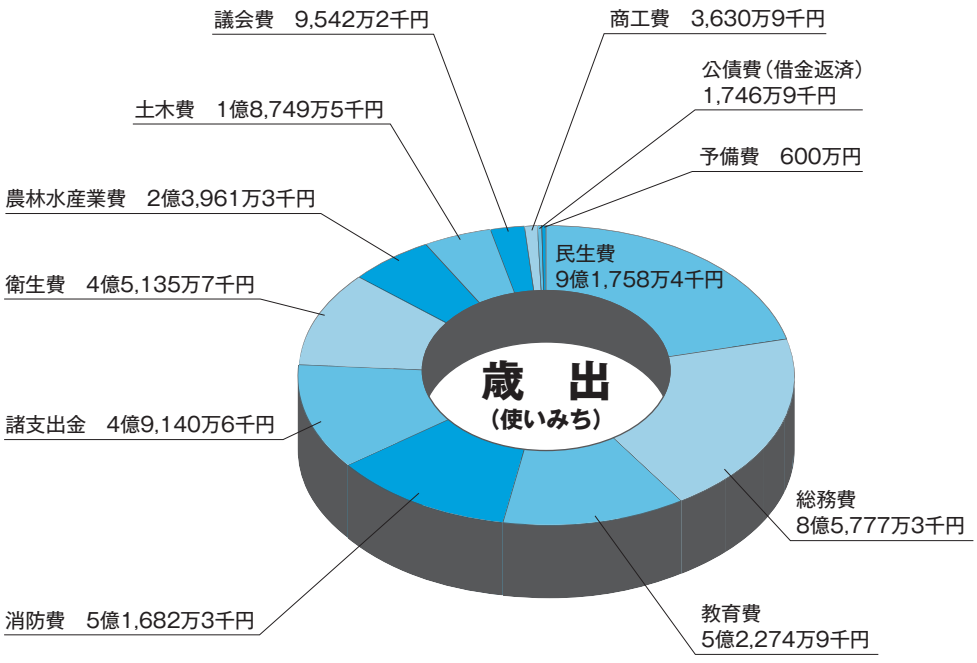
答 可燃ごみの（大）1枚で言いますと、村は10円ちょっとでつくります。規則で業者への販売価格は15円、業者が売る価格は20円と定めています。

保育

問 国会でも保育園に入れない待機児童のことが問題になっているが、飛島村ではどうか。

答 飛島村では申請があった子に関しては、待機させている案件はありません。

一般会計予算43億



プール

問 28年度のプールの改修や管理について、将来的にどのように考えているのか嘱託指導員の数についても説明をお願いしたい。

答 嘱託指導員は5年の任期を終えるので、引継ぎのため今年度は2名の予算を計上しています。28年度予算は骨格のため改修の予算は計上していないものもありますが、補正予算の対応で経年劣化に伴う設備改修費を計上し、順次改修していきたい。監視業務は今まで同様に取り組みます。

問 プールは水がなかなかきれいにならなかったり設備そのものに欠陥があるのではないか。設備管理や機械管理も含め全体的に考えた方がいいと思うが、将来的にはどう考えているか。

答 それぞれの現場で課題を抱えているので、課題をきちんと整理し対応していきたい。すこやかセンターそのものについても全体的な改修プランを詰めているので、併せて今後取り組みます。

温水プール

討論

反対…**橋本　渉　議員**

飛島村は豊かな財政を持っているので、住民負担軽減のための施策をもっと展開すべきだ。福祉の面についてももっと充実した福祉施策をとっていくべきだと考えており反対する。

賛成…**渡邉　一弘議員**

事業実施に伴い、事業の効果等の検討を重ね、村民が安心して安全な安定した生活ができること、並びに村民のニーズを的確に反映させ、住民サービスを低下させることのないよう願い、経費節減を念頭に計画的、効率的な財政運営を強く要望し賛成する。

（賛成8反対1で可決）

特別会計

国民健康保険

問 村の国保税は率は低くても払う金額は高い。一般財源からの繰り入れも半分くらい返している。繰り入れ分で負担軽減すればいいと思うがそうはしていない。28年度の見通しはどのように見ているか。

答 できる限りの支援をするため一般会計から繰り入れをし、基金も積み立てているが、それをもって値下げをする考えはない。平成30年度からは県内統一的な見解で進んでいくので、今後の見通しは現状をきちんと踏まえながらやっていきたいと考えている。

問 低所得者層にとっては平等割とか均等割というものは高い。村単独会計でやっているうちに少しでも下げることはできないか。

答 地域によって風土が違い状況はそれぞれ違う。これからの2年間どうするのかということは県と十分に話し合いをとっていきたい。30年度からもできるかといえばそういうことはないと思う。

討論

反対…**橋本　渉　議員**

飛島は豊かな財政を持っていて一般会計からの繰り入れもしているが、予算が余って返す部分でもっと保険税の値下げができると思うので反対する。

賛成…**井田　晴己議員**

医療費は毎年増加傾向にあり、本来なら保険税を値上げして国保財政を維持するべきである。しかし、平成17年度以降国保税の引上げは実施しておらず、住民への負担軽減については、積極的に取り組まれている。今後も医療費抑制のための保健事業の充実と国民健康保険の健全な運営を望み賛成する。

（賛成8反対1で可決）

農業集落排水処理施設事業

（全員賛成で可決）

土地取得

（全員賛成で可決）

介護保険

問 27年度は大幅な介護保険料の値上げがされた。28年度の見通しはどうか。

答 27年度は５００万ほどの黒字。28年度も若干の黒字を見込んでいる。

討論

反対…**橋本　渉　議員**

大幅な保険料の値上げが行われ、負担が大きい、大変だという声を聞く。もっと村の予算を使ってでも負担軽減すべきだと思うので反対する。

賛成…**小川　政徳議員**

この予算は高齢化社会において必要不可欠となった介護サービス事業にかかる様々な諸施策を実施するうえで、必要な予算である。飛島村に居住する高齢者の誰もが、健康で安らかな生活ができ、介護が必要な状態となった方でも介護サービスを利用することにより、充実した生活を送るためにも重要である。本特別会計予算が福祉関連予算と相まって、飛島村が目指す日本一健康長寿村の一助となり、老いてもいきいきと長寿を感じ、安心して暮らせる村になることを切に願い賛成する。

（賛成8反対1で可決）

後期高齢者医療

討論

反対…**橋本　渉　議員**

この予算は村で自由になる予算ではないが、お年寄りに対して負担が増大してきている制度である。病院から追い出される事態も起こる保険制度であるので反対する。

賛成…**鈴木　康祐議員**

年々増加する高齢者の医療費を国民全員で支援し、また、高齢者の方々にも医療費の一部を負担していただくという、相互扶助にのっとった制度である。高齢者の方々に安心して医療を受けていただくために必要な制度と考え賛成する。

（賛成8反対1で可決）

宅地造成事業

（全員賛成で可決）

一部事務組合議会議員

任期満了に伴い、指名推選をもって再任されました。水防の議員は村消防団長の交代によるものです。

▼海部南部消防組合

橋本　渉　議員
鈴木義男　議員
渡邉一弘　議員

▼海部地区環境事務組合

服部康夫　議員

▼海部南部水道企業団

鈴木康祐　議員
井田晴己　議員

▼海部地区水防事務組合

青木慎弥　さん（新任）

よろしくお願いします

議会事務局長に

中野晃氏

4月1日の人事異動により、議会事務局長に中野氏（前社会福祉協議会事務局長）が着任しました。

前事務局長同様、よろしくお願いします。

国へ意見書

今定例会で提出された意見書は次のとおりです。

◎地方法人課税の見直しについての意見書

提出者　渡邉一弘

提出先

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・内閣官房長官・社会保障・税一体改革担当大臣

（全員賛成で採択）